

— 仏 声 梵 語 —

仏教ゆかりの神々

きしもじん
鬼子母神

鬼子母神は般闍迦（Pancika パーンチカ）と云う神様の妻であるとても美しい女神で、500人ものたくさんの子どもがいました。鬼子母神はこの愛する子供たちを育てるため人間の子供をさらってなんとこれを食べていたのです、人間達は子供たちをさらわれることを恐れ苦しみ、お釈迦様に相談しました。

お釈迦様は一計を案じ、鬼子母神がもっとも可愛がっていた一番下の子供の姿を神通力によって隠してしまいました。鬼子母神は嘆きそして悲しみ、必死になって世界中を気も狂わんばかりに探し回りましたが、勿論見つかるはずもなく、途方に暮れついにお釈迦様の元に行き、自分の子供が居なくなり見つからないことを話し、助けを求めました。

お釈迦様は鬼子母神に「500人の子供の内、たった1人居なくなっただけで、おまえはこんなに嘆き悲しみ私に助けを求めている。たった数人しかいない子供をおまえにさらわれた人間の親の悲しみはどれほどであっただろう。その気持ちがおまえにも今わかるのではないか？」と話し、「命の大切さと、子供が可愛いことには人間と鬼神の間にも変わりはない」とおしえられ、子供を鬼子母神の元に返しました。

鬼子母神はお釈迦様の教えを受け、改心し以後は全ての子供たちとお釈迦様の教え、またお釈迦様の教えを信じる全ての人たちを守ることを誓いました。これ以降、鬼子母神は鬼ではなく子供の守り神となりました。（岩波書店「岩波仏教辞典」などより参照）



合掌

奉仕行ありがとうございました（7月～12月）

柴灯護摩でお手伝い頂きました方々には御礼申し上げます。

すす払い大掃除	赤木正彦	伊藤寛治	池 佳優	岩瀬圭子	江島恵子	尾崎栄子
	大櫛智久	折目眞一	椎葉祐二	椎葉富子	日高伸子	吉田千秋
	野見山洋子	赤木美智子	大場喜美子			

いつも当山の為に尽力いただきましてありがとうございます。

お陰様で昨年、無事に一年を終える事ができました。

皆様の積まれた功德により心願成就できますよう心よりお祈り申し上げます。

尚、奉仕行（境内清掃、仏具磨きなど）をご希望の方はいつでもお申し出下さい。

合掌